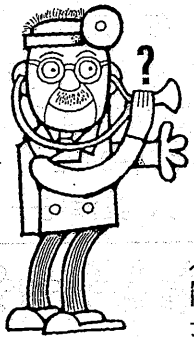


質問箱

Q・南足柄市に市立病院は作れませんか？ (Mさん)

A・作れない事はないと思いますが、非常に難しいと思います。
現在医療法という法律があつて、人口に対してベット数いくつと規制されています。この地区はベット数がわずかに過剰ということになつていきますので新しい病院は造れないことになっていきます。
これも四、五年毎に見直しがありますので、将来一〇〇ベット位の病院が作れる可能性はでて来ると思いますが、一〇〇ベットといいますが、県立足柄上病院、小田原市立病院の1/4、1/5にみならずの満足いく医療水準を保つことができませんし、そういう病院ができて市民の不満は増すばかりです。
こういう病院が神奈川県内にもあり、現在困つていと聞いています。
南足柄市は高度医療は近隣大病院にお願ひし、もっと実情に合った医療施設、医療体制を考えるべきだと思います。



(院長)

花粉症でお悩みではないですか？



☆今年の花粉症は…

昨年の夏の猛暑の影響で今年にはスギ花粉が多くなり、花粉症の始まりも早く、症状も強いことが予想されています。
しかし、実際に二月の第三週より始まり、第四週頃から本格化して来たとです。

☆花粉症対策…

花粉を減らすことは難しいし体質を変えるのも難しいので、根本的治療法はありません。生命に関わりはありませぬので症状を軽減し楽に過すのが目的です。

☆花粉症のための当院の作戦

①抗アレルギー剤を組合せて
①朝夕(又は朝一回)持続性の抗アレルギー剤を服用します。眠気はほとんどない抗アレルギー剤ができたので怪しい期間は一年中服用することができるようになりました。

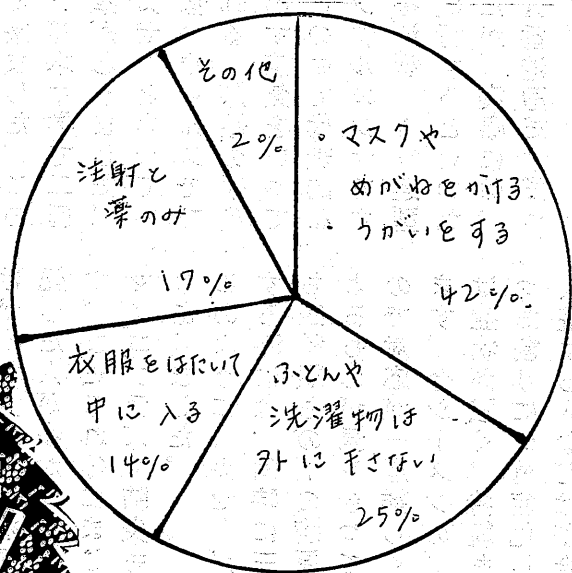
②症状の強い時：効き目の強い抗アレルギー剤。
眠くなるものが多いので、主として夜などに使います。

③注射
一週間一回又は、十日に一回位筋肉注射すると有効です。一シーズン二、三回で良いと思いますが、五、六回必要の人もあります。

④鼻腔内粉霧剤
鼻づまりの強い人に使います。

☆花粉症とは：
スギ、イネ、ブタクサなどの花粉が鼻や目などに接触することによつて起こし、くしゃみや、鼻水、鼻づまりなどの鼻の症状と、涙が出る、眼がかゆい等の目の症状が主なもので、咳や喘息発作など呼吸器の症状を加えた体の変調をいいます。
花粉症はここ二〇年来多くなつて来ました。また花粉はだれもが同じように吸つている訳ですが、症状を出す人と出さない人がいます。
こういうことから原因としては、花粉十何か(排気ガス?)と、その人の体質によることが考えられます。

まだまだ続く花粉症



当院で花粉症でお悩みの方に、その対策についてアンケート調査してみました。

- ◎布団、洗濯物は外に干さない(乾燥機使用)
◎掃除機はかけない
◎寝る時はタオルを口にかけている
◎羽毛、ペットはダメ
◎うすい塩水で鼻を洗う
◎うすい塩水でうがいする
◎衣服をはたいて室内に入る
◎マスク・眼鏡を着用
◎その他
・家族の中で自分だけなので花粉症の理解がなくてつらい
・薬と注射だけで特に対策はなし
・今年始めてなった

⑤点眼剤
涙が出る、眼がかゆい、眼があつくなるなど、眼の症状の強い人に使います。
これら薬剤をうまく組合せて使えば、眠気、だるさなどほとんどなく、くしゃみや、鼻水、眼がかゆいなどの症状は生活にわずらわしくない程度まで軽減できます。

トピックス

これからの
かぜの方が
熱が長く続きます

*これから春にかけてのかぜは、ほかのシーズンより、扁桃炎を併発しやすく、その分2-3日熱が長く続くことが多くなります。
*扁桃炎(溶連菌)の影響で、顔や体に痒みの強い赤い発疹(ポツポツ)が出やすくなります。
*結膜炎も多くなります。
*膀胱炎も時々起こします
検尿をよくやっておきましょう。

3月・4月・5月の休診日
(日曜・祭日は除く)

3月14日(火)午後
3月23日(木)午後
4月8日(土)内科学会
4月29日(土)~5月7日(日)
内装工事の為